

第37号

発行/社会福祉法人 素心会  
責任者/事務局長 片平 憲司  
〒259-0103  
神奈川県中郡大磯町虫窪24番地  
TEL. 0463-71-1255  
レイアウト・印刷 貴峯荘ワークピア



## 素心学院 改築工事が 始まった!!



皆様ほんとうにありがとうございました。  
利用者にとって今よりも、少しでも暮らしやすい環境が整えばとの思いで走ってきました。「人権」と「地域」が昨今の福祉のスローガンです。この流れの中、入所型の素心学院がどんな役割を果たしていくかは、今後の大変な素心会のテーマだと思います。  
完成まであと半年。引きつづいてのご協力を、よろしくお願いいたします。

(法人事務局長)

素心学院の老朽改築工事が始まりました。ここに至るまでに多くの方々のご協力がありました。  
地主さん、隣地の方、元虫窪の皆様、町議会、町役場、町美化センター、町老人センター、町ゲートボール協会、農業委員会、県関係者、福祉医療機構、県社協、後援会、保護者会、測量・設計・施工の業者等々。

素心学院の老朽改築工事が始まりました。ここに至るまでに多くの方々のご協力がありました。  
地主さん、隣地の方、元虫窪の皆様、町議会、町役場、町美化センター、町老人センター、町ゲートボール協会、農業委員会、県関係者、福祉医療機構、県社協、後援会、保護者会、測量・設計・施工の業者等々。

素心学院の老朽改築工事が始まりました。ここに至るまでに多くの方々のご協力がありました。  
地主さん、隣地の方、元虫窪の皆様、町議会、町役場、町美化センター、町老人センター、町ゲートボール協会、農業委員会、県関係者、福祉医療機構、県社協、後援会、保護者会、測量・設計・施工の業者等々。

## 後援会員募集

- ①会費は一口、年1,000円
- ②会員には、新聞「そしん」が郵送されます。
- ③そのほかにも行事のご案内などをします。
- 会費の納入先き

銀行振込は  
中商信用金庫国府支店  
014-0139723

郵便振替は  
どこの郵便局でも00270-0-19507です。

口座名は  
社会福祉法人素心会後援会  
会長 鈴野七郎  
※新しく会員になる方はご住所を電話等でお知らせください。

事務局  
〒259-0103  
神奈川県中郡大磯町虫窪24番地  
素心会後援会  
TEL. 0463-71-1255  
FAX. 73-0009

芳ばしい匂いの焼鳥屋。当たつたらもらえる、外れてももらえる、景品落としゲーム。平成十五年十月五日に催された素心秋まつりに協力。家族会員と地域会員が、なごやかに力を合わせ、お祭りを盛り上げ、好評でした。六名の会員の方がご協力くださいました。

## 後援会役員紹介



今日は、副会長の重田照夫さんです。

「資金を集めること、小さくて人も、人のつながりを作ることが財産である」と言う素心会後援会の主旨に賛同し、二十年にわたり力を注いでくださっている方です。アメフト・テニス・ジャズ・ダンス・ビング等、多彩な趣味(チャレンジ)だけでなく、本業の(株)大和の経営の責任者でもあります。

人の情と、現実の理知を融合させ、フットワーク良く、大磯町を中心で活躍されています。



## 第百三十六回理事会

平成十五年十月一日(水)

- 一、地域療育等支援事業を受託することに伴う定款の一部改正、組織・職務権限規定の一部改正を承認。
- 二、主に地域療育等支援事業を受託することに伴う平成十五年度第一次補正予算を承認。
- 三、素心学院施設整備事業に係る入札参加業者の指名について決定した。

## 第百三十七回理事会

平成十六年三月十三日(土)

- 一、平成十五年度第二次補正予算を承認。
- 二、素心学院及び地域支援センターを素心学院の組織・職務権限み込むための、組織・職務権限

- 一、平成十六年五月二十日(土)
- 二、平成十五年度事業報告を承認。
- 三、平成十六年度第一次補正予算を承認。
- 四、組織・職務権限規定、就業規則及び非常勤職員就業規則のそれ一部改正を承認。
- 五、任期満了による役員改選。県認可の新定款に基づき、理事六人(従前十人から四人減)、監事一人を選任。この中で、彦坂理事が監事に、片平監事が理事に、さらに、遠近理事が引き続ぎ理事長に互選され、また、理事長が片平理事を常務理事に指名。
- 六、新定款により評議員会を設置、評議員に十三人(理事就任

## そしん会事業所アドレス

素心学院	神奈川県中郡大磯町虫窪24 E-mail: gakuin@mh.scn-net.ne.jp	TEL. 0463 (71) 1255 FAX. 0463 (73) 0009
素心デザインセンター	神奈川県中郡大磯町虫窪24 E-mail: soshin-dcc@mh.scn-net.ne.jp	TEL. 0463 (71) 1256 FAX. 0463 (71) 1284
さざんかホーム	神奈川県中郡大磯町国府本郷1308	TEL/FAX. 0463 (61) 1519
つばきホーム	神奈川県中郡大磯町国府新宿482-1	TEL/FAX. 0463 (71) 0990
地域支援センター	神奈川県中郡大磯町虫窪24 E-mail: chiiki-s@mh.scn-net.ne.jp	TEL. 0463 (70) 3577 FAX. 0463 (72) 2577

## 素心会後援会コーナー

### 理事会の動き

- 三、平成十六年度の事業計画及び予算を承認。
- 四、新たに評議員会を設けるため、理事定款の削減を含む定款の一部改正を承認。

七、彦坂事務局長の退職に伴い、後任に片平常務理事を任命。八、建設委員には、彦坂委員の後任に片平理事を選任。





## 焼津温泉

## 東京屋形船・飛行機整備工場見学旅行

十一月十七日～十八日に東京屋形船・飛行機整備工場見学旅行へいきました。この旅行は五つの旅行の中でも最も旅程が多い旅行でした。一日目は、品川水族館を行った後に、東京湾で屋形船に乗り、東京タワーやお台場の夜景を観ながら宴会をし、それから都内のホテルに宿泊しました。二日目は羽田空港内で昼食や買い物そして最後に大きなジャンボ飛行機を目の前に見る事ができる工場を見学しました。たくさん歩きましたが、歩いた以上にたくさんの思いでできました。

帰りのバスの中は笑顔と思い出でいっぱいでした。

十一月十一日～十二月十一日

五つあった選ぶ旅行の最後として焼津黒潮温泉へ行きました。松風閣というホテルに宿泊し、夕食時は宴会をして盛り上りました。

一日目はエスバルスドリームプラザへ行って、お土産を買い、昼食ではみんな楽しめることができ、お寿司を食べました。

でした。



ミーちゃん  
「お帰り」の挨拶で帰宅がスタートする。文江(ミミ)の真ん中の文字ミミを取つて家族の中では、ミーちゃんと呼んでいる。

ミーちゃんは、買い物とお会いながらテレビの方を見て二コニコしている。後は、気に入つて、知っている歌手を指さしては、「アーン。」

と言ひながらテレビの方を見て二コニコしている。後は、気に入つて、知っている歌手を指さしては、「アーン。」

申上げます。



木々の葉が紅くそまるころ、武田信玄の隠れ湯、中川温泉の信玄館にて一泊しました。総勢十九名の少人数で行きました。

旅館では、お部屋でのお食事や温泉を借り切ることができたりと、とてもゆったり過ごすことができました。

二日目は御殿場高原ビルへ行き、パオというテントを大きくしたような建物の中で昼食を食べました。ソーセージや肉類中心でしたが、量も沢山あり、みんな満足されていました。

全体的にのんびり旅行を楽しむことができ良い休養になった様子でした。



金子 文江さん

## 全員で

## 一泊旅行実施・おみやげはどんの思い出!

平成15年度、旅行委員会では5つの旅行を企画し実施しました。今年度は学院利用者全員が一泊旅行に参加できるよう利用者個々の趣味嗜好や特性を配慮し、利用者の方に過度の負担にならないよう、また楽しめる旅行になるよう、企画しました。

露天風呂や貸切り風呂、屋形船や旅館での宴会。また少人数でゆっくり静かに食事を摂りたい方は部屋食の宿への旅行など、それぞれ違う旅行へ行きましたが、皆さん同じ笑顔で帰ってきました。

九月十六日～十七日の一泊二日の予定で伊豆土肥温泉を利用者二十名職員十四名で出かけてきました。

この旅行の目玉は何といっても青い海原を眼下にした露天風呂です。

ちょうど夕陽が沈む光景を目の当たりにできることもあり、皆さんにとって最高の思い出になった様子です。

その夜の宴会では、おいしい食事とともに、普段なかなかマイクを握らない方もカラオケを楽しんでいたのが印象的でした。

二日目も、天気に恵まれ皆さんに満足していただけたのではないかと感じました。

## 伊豆土肥温泉旅行



## 中川温泉



十一月四日～十一月五日

木々の葉が紅くそまるころ、武田信玄の隠れ湯、中川温泉の信玄館にて一泊しました。総勢十九名の少人数で行きました。

旅館では、お部屋でのお食事や温泉を借り切ることができたりと、とてもゆったり過ごすことができました。

二日目は御殿場高原ビルへ行き、パオというテントを大きくしたような建物の中で昼食を食べました。ソーセージや肉類中心でしたが、量も沢山あり、みんな満足されていました。

全体的にのんびり旅行を楽しむことができ良い休養になった様子でした。



## 飯山温泉旅行

GH GH

## グループホーム

ホームにかかる費用は、家賃が三万円または二万五千円。食費が三万円。光熱水費は実費となります。他には、自分の生



さざかホームの皆さん



つばきホームの皆さん

## 【ホーム生活と費用】

旅行後のみなさんの感想は、「電車の乗

り継ぎが大変だった」「肉が堅くて食べにくかった」などの苦情から「電車にたくさん乗れて良かった」「牛タンがおいしかった」など感想も様々でした。

十月二十三日から二十五日まで二泊三日で仙台と田沢湖方面に行つてきました。行き先については、なぜかみんな東北地方を希望。「秋田でやりたんば鍋を食べたい」「仙台で牛タンを食べたい」などなどすつきり決定。内容については「ホテルのベッドで寝たい」「宴会はカラオケ付き」「食事はハイキングがいい」など。みなさんから出された意見をもとに行程を作成してもらいました。

各自それぞれに日中活動の場があります。会社に勤めている人が九名、素心ディセンターに通っている人が七名、小規模授産施設に通っている人が一名です。

ホームにかかる費用は、家賃が三万円または二万五千円。食費が三万円。光熱水費は実費となります。他には、自分の生



ホームは、三十代から六十年代後半まで幅広い年齢の人が利用していました。

家族ペシワレー  
浦井恵巳子（実姉）

現グループホームは、三十代から六十年代後半まで幅広い年齢の人が利用していました。今回旅行に同行して体力面などを含め、ホーム旅行を見直す時期が来ていると痛切に感じました。

佳子は、さざかホームから帰つて来るとき、どこか不安げにキヨトキヨト廻りを見ながら東京駅構内を歩いて来る。キヨトキヨトしない様にと云わでものこと、知りながら云つてしまつ。

佳子は、さざかホームから帰つて来るとき、どこか不安げにキヨトキヨト廻りを見ながら東京駅構内を歩いて来る。キヨトキヨトしない様にと云わでものこと、知りながら云つてしまつ。佳子は、さざかホームから帰つて来るとき、どこか不安げにキヨトキヨト廻りを見ながら東京駅構内を歩いて来る。キヨトキヨトしない様にと云わでものこと、知りながら云つてしまつ。

・年に三回の帰宅、いつも家の中へ入ると大事な荷物を自分の思うところへ片づけもう安心した様子になる。何があつて、AかBかとたずねると自分の希望をはつきりと云う様になつた。



小林 佳子さん

## デイセンター

通所更生施設としての素心デイセンターでは、様々なサービスを提供しています。その内容について何回かに分けて順次紹介していきたいと思います。

さて、通所施設を利用する上で大前提になることといえば、施設まで通つてることです。今回は、そのための要のサービス、「送迎」について、ご紹介します。

素心デイセンターに通う利用者さんは、近隣の三市三町にお住まいになつています。ところが、公共の交通機関を自身で利用することが困難な方が多く、ご家族も毎日施設まで送り迎えすることは容易なことではありません。そこで欠かせないのが、「自家・施設間を送り迎える送迎サービス」です。三台のマイクロバスと一台のワゴン車を運行しています。マイクロバスの運行には専任の運転手を配置しています。毎朝

安全運転第一のドライバー  
後藤、土井、今出、瀧澤です

が響き渡ります。そして、一日をデイセンターにつく時間には「おはよう」の元気な声が響き渡ります。そこで、午後三時五十分、「さようなら」とバスから手を振つて…。利用者の皆さん、バスにゆられて家路に向かいます。

以前に紹介しましたが、素心会で所有しているマイクロバス、送迎用ワゴン車はすべて、共同募金会をはじめ市民の皆さんの善意によって集められたお金で購入することがあります。改めて感謝をするとともに毎日の皆さんの貴重な足として活躍していることを報告いたします。

## 「ワークショップ」開設

平成十六年一月七日（土）の午後、地域交流レクリエーションとしてワークショップを行いました。当日は、残念ながら在宅の方の参加はありませんでした

今年も、昨年同様に「絵を描いて楽しく」と言つて、皆さんは想い想いの絵を描いていました。描かあげた絵は、今回特別に用意した部屋（窓を暗幕で覆つたブラックライトを点灯）に飾つて鑑賞しました。蛍光ペンで描いた絵がブラックライトに照らされると、そこにはとても幻想的なアートの世界が広がつていて、皆さんそれぞれに自分の絵を指さ



平成十六年一月八日に成人式を開きました。今回、デイセンターの利用者さんの中で成人を迎えたのは、荒木豊さん、石田枝里子さん

の二名。荒木さんは自分でネクタイをしめてスーツを着て、とても元気な石田さんはお化粧して着物姿でとても綺麗でした。

他の皆さんはお祝いの言葉・歌があり、新成人的門出をお祝いしました。



石田枝里子さん 荒木 豊さん

してうれしそうに笑っていました。余談ですが、笑つた時の皆さんの口元も白くなかった

（七田 岳彦）



## 事業活動収支計算書

勘定科目		(自)平成 15年 4月 1日 (至)平成 16年 3月 31日	会計	基心金	基心学院	基心デイセンター	ホーム	施設整備
介護保険収入	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料収入	384,783,170	0	270,453,570	93,578,000	20,751,600	0	0	0
措置費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
運営費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
私的契約利用料収入	15,828,283	0	352,842	1,931,300	13,544,341	0	0	0
事業収入	8,711,980	3,997,000	4,714,980	0	0	0	0	0
経常経費補助金収入	51,347,376	0	38,227,200	13,120,176	0	0	0	0
寄附金収入	27,564,775	24,623,700	34,075	2,600,000	0	0	0	0
維収入	6,829,498	0	4,899,864	1,702,394	27,240	0	0	0
借入金元金償還補助金収入	11,872,000	11,872,000	0	0	0	0	0	0
引当金戻入	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金取崩額	16,272,887	13,895,203	1,002,738	1,374,946	0	0	0	0
事業活動収支差額	523,009,969	54,387,903	319,992,069	114,306,816	34,323,181	0	0	0
人件費支出	286,327,643	1,865,000	202,113,676	71,985,440	10,853,527	0	0	0
事務費支出	60,325,985	2,363,821	41,976,614	11,113,607	4,872,143	0	0	0
事業費支出	85,857,375	0	58,549,521	12,670,272	14,637,582	0	0	0
減価償却費	23,332,086	17,584,953	3,166,454	2,361,395	219,284	0	0	0
収取不能額	0	0	0	0	0	0	0	0
引当金繰入	4,035,400	0	3,016,150	1,019,250	0	0	0	0
事業活動支出計	459,878,489	21,613,574	308,824,415	98,849,964	30,582,536	0	0	0
事業活動収支差額	63,131,480	32,774,329	11,159,654	15,456,852	3,740,645	0	0	0
借入金利息補助金収入	3,523,390	3,523,360	0	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	2,152	1,217	518	284	133	0	0	0
会計単位間繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0
経理区分間繰入金収入	175,341,000	6,600,000	11,697,000	1,000,000	250,000	155,794,000	0	0
投資有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動外収入計	178,866,512	10,124,577	11,697,518	1,000,284	250,133	155,794,000	0	0
借入金利息支出	3,523,360	3,523,360	0	0	0	0	0	0
海理区分間織入金支出	175,341,000	53,287,000	89,444,000	26,500,000	6,100,000	0	0	0
投資有価証券売却損	0	0	0	0	0	0	0	0
金計単位間織入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券売却損	0	0	0	0	0	0	0	0
資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動外支出計	178,864,360	56,820,360	89,444,000	24,500,000	6,100,000	0	0	0
事業活動外収支差額	2,152	-46,695,783	-77,746,482	-23,499,716	-5,849,867	155,794,000	0	0
経常収支差額	63,133,032	-13,921,454	-66,556,828	-10,042,864	-2,109,222	155,794,000	0	0
收	施設整備等補助金収入	130,300,000	0	0	0	130,300,000	0	0
特	固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
別	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0
収	特別収入計	130,300,000	0	0	0	130,300,000	0	0
支	基本金組入額	0	0	0	0	0	0	0
の	固定資産売却損・処分損	251,045	0	0	251,045	0	0	0
部	国庫補助金等特別積立金積立額	2,550,000	0	2,560,000	251,045	0	0	0
特	特別支出計	2,811,045	0	2,560,000	251,045	0	0	0
別	特別収支差額	12,748,955	0	0	-2,560,000	-251,045	130,300,000	0
収	当期活動収支差額	190,622,587	-13,921,454	-66,556,828	-12,602,864	-2,360,237	286,094,000	0
越	前期繰越活動収支差額	92,376,303	-22,988,544	66,418,680	39,023,225	12,922,942	0	0
活	当期末繰越活動収支差額	282,998,890	-36,909,988	-16,148	23,420,361	10,562,675	286,094,000	0
動	基金組入額	0	0	0	0	0	0	0
支	その他の積立金取崩額	98,820,000	51,320,000	47,500,000	0	0	0	0
差	その他積立金積立額	0	0	0	0	0	0	0
額	次期繰越活動収支差額	381,818,890	14,410,002	47,331,852	23,420,361	10,562,675	286,094,000	0

## 貸借対照表

平成16年3月31日

科 目	資 産 の 部	負 債 の 部					
	当 年 度	前 年 度 末	増 減	科 目	当 年 度	前 年 度 末	増 減
流动資産	369,713,239	114,426,557	255,286,682	流动負債	192,096,885	8,112,757	183,984,108
現金預金	137,276,769	105,275,789	32,000,980	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	未払金	189,383,419	5,388,880	184,474,539
未収金	231,723,540	8,673,884	223,049,656	預り金	2,233,446	0	-49,431
貯蔵品	0	0	0	前受金	0	0	0
立替金	22,500	55,400	-32,900	仮受金	0	0	0
前払金	690,430	421,484	268,946	その他の流动負債	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	固定負債	177,571,800	192,456,900	-14,915,100
仮払金	0	0	0	設備資金借入金	146,990,000	163,210,000	-16,220,000
その他の流动資産	0	0	0	長期運営資金借入金	0	0	0
固定資産	845,347,966	754,555,940	90,692,026	長期預り金	0	0	0
基本財産	484,486,816	497,997,797	-13,410,981	退職給与引当金	0	0	0
施物	482,482,530	495,893,511	-13,410,981	長期特定引当金	30581600	29,276,900	1,304,900
土地	2,004,286	2,004,286	0	負債の部合計	0	0	0
基本財産 特定預金	0	0	0	純 資 産 の 部	369,668,665	200,599,657	169,069,008
他の固定資産	360,861,150	256,758,143	104,103,007	基本 金	39,403,680	39,403,680	0
機械	82,429,605	85,395,312	-2,875,707	基本 金	39,403,680	39,403,680	0
機械及び装置	17,021,527	17,891,917	-870,390	国庫補助金等特別積立金	419,169,970	432,882,857	-13,712,887
車輛運搬具	0	0	0	国庫補助金等特別積立金整備時分	419,169,970	432,882,857	-13,712,887
器具及び備品	8,654,224	7,427,890	1,226,334	国庫補助金等特別積立金償還補助	0	0	0
土地	10,523,673	11,284,023	-770,350	元の他の積立金	5,000,000	103,820,000	-98,820,000
建設設備	0	0	0	移行時特別積立金	0	0	0
権利	205,022,605	205,022,605	0	人件費積立金	3,000,000	36,000,000	-33,000,000
投資有価証券	1,107,424	1,107,424	0	修理費積立金	1,000,000	6,500,000	-5,500,000
長期貸付金	0	33,000,000	-33,000,000	備品等購入積立金	1,000,000	10,000,000	-9,000,000
公益事業金計元入金	0	0	0	建設積立金	0	51,320,000	-51,320,000
収益事業金計元入金	0	0	0	その他の積立金	0	0	0
持置施設繰越特定預金	0	0	0	0	0	0	0
移行時特別積立預金	0	0	0	初期繰越活動収支差額	381,818,890	92,376,303	289,442,587
人件費積立預金	0	0	0	0	0	0	0
移行時減価償却特別積立預金	0	0	0	次期繰越活動収支差額	381,818,890	92,376,303	289,442,587
修繕費積立預金	0	0	0	(うち当期活動収支差額)	190,622,587	89,446,213	101,176,374
備品等購入積立預金	3,000,000	3,000,000	-5,500,000				
建設積立預金	1,000,000	10,000,000	-9,000,000				
○)他の固定資産	31,102,092	29,911,577	1,190,515				
				純資産の部合計	845,392,540	668,482,840	176,909,700
資産の部合計	1,215,061,205	889,082,497	345,978,703	負債及び純資産の部合計	1,215,061,205	868,082,497	345,978,703